

53年度一般会計

46億8,100万円

53年度の一般会計予算は、46億8,100万円で、昨年の当初予算に比べると11億5,800万円。32.9%も増えています。

しかしながら、この財源の多くは国庫の補助金や市債（借金）を見込んだもので、苦しいやりくりを余儀なくされているのが実情です。

こうした中で、本年度の予算編



成の基本方針は「市民生活の関連施策と教育施設整備」を柱として

苦しい財政事情ですが 重点的に事業を実施！

います。

予算の執行にあたっては、一般経常費の支出は最少限にとどめるなど、効率的な運用に努めます。

また、市民福祉対策や生活環境整備などの事業実施は、総合計画を基本とした実施計画に基づき、計画的に推進して行く考えです。

歳入のおもなものは、地方交付税10億9,740万円、市税10億6,940万円、市債9億7,440万円。歳出では教育費が11億9,435万円、民生費8億5,711万円です。

新飯田小学校

来年度完成めざす

暗い体育館、吹雪の舞いこむ教室——子どもたちはもちろん父兄にとっても老朽、危険校舎の解消は切実な願いでした。

新飯田小の全面改築は、54年度までの2か年継続事業として、総事業費2億2,323万円で取り組まれます。



本年度は、1億5,840万円で現在の建物の解体と校舎を建設します。

このほか…▷茨曾根小（教室床張り替え）▷庄瀬小（校舎雨もり補修、自転車小屋設置）▷小林小（足洗場改修）▷白井小（教室床張り替え、非常階段新設）▷戸石小（便所改修）▷大郷小（女子更衣室改修）▷根岸小（ギャラリーの下壁取り替え、グランド側排水工事）

白根小学校

55年度までに全面改築

校区民の20数年来の「悲願」がようやく実現します。

総事業費9億465万円をかけて本年度から55年度までに、全面改築します。

校舎は鉄筋コンクリート3階建てで、現在の規模より少し大きくなります。

本年度は、2億7,701万円で現在の建物の解体や新しい校舎の建設に取りかかります。



大通小学校の建設

本格的な工事へ



人口の増加に対応し、黒埼町への委託通学の解消をめざして、昨年度から3か年継続事業として、取り組んでいます。

本年度は2億8,919万円の工事費で、敷地の造成や鉄筋2階建て校舎（本年度分1,629㎡）の建設に取り組めます。

また、屋内体育館（延べ面積1,048㎡）は、来年度建設することになっています。

開校は、54年4月の予定です。当初は6学級規模でスタートしますが、最終的には12学級程度になることが予想されます。

のゆくえ

こんな予算も…▷嘱託員手当682万円▷ガードレール設置 310万円▷防火水槽・消火栓の設置1,222万円▷市史編さん112万円▷納税貯蓄組合補助230万円▷県知

事選挙343万円▷産業育成資金5,300万円▷中小企業近代化資金1億2,700万円▷商工中金預託金2,000万円▷商工会助成400万円▷市場326万円▷

観光 412万円▷小学校管理1億253万円▷教育振興1,013万円▷中学校

産業育成資金 5,300万円・中小企業近代化資金 1億2,700万円・衛生センター負担1億3,718万円

管理 6,809万円▷婦人会・青年団ボーイスカウト・民謡連盟補助48万円▷図書購入200万円▷文化財保護67万円▷青少年対策108万円▷市

民運動会96万円▷体育協会などへの補助38万円▷学校プールの補修262万円▷給食センターなどの補修165万円▷教育センター管理1,506



万円▷青少年教育279万円▷循環器やガンなどの検診委託228万円▷母子栄養強化ミルク 310

万円▷妊産婦乳児医療費 741万円▷結核健康診断委託 200万円▷衛生センター負担金1億3,718万円▷公害防止事業資金貸付金 500万円

予算のうちわけ

歳入 46億8,100万円
歳出



歳入

歳出